

令和3年度ヨーロッパザラボヤ付着情報(第9報)

令和3年12月24日

発行:岩手県水産技術センター

協力機関:沿岸広域振興局水産部・宮古水産振興センター
三陸やまだ漁業協同組合

ヨーロッパザラボヤとユウレイボヤともに低水準での付着が継続していますが、ヨーロッパザラボヤの今年度の付着はほぼ収束したと思われます。

<調査方法>

- ・山田湾内の定点において調査。
- ・ホタテガイ貝殻製の付着器を5m、10m、15m水深に3枚ずつ垂下し、約1ヵ月間に付着したヨーロッパザラボヤ(1mm以上)を計数。
- ・平均付着数:9枚(3水深×3枚)の付着器1枚あたりの平均値。

<調査結果>

付着器投入日:令和3年11月25日

付着器回収日:令和3年12月23日

- ・12/23の水深5・10・15m層の平均水温は11.8℃、透明度は12mでした。
- ・付着器1枚あたりのヨーロッパザラボヤの平均付着数は2個でした。
- * 付着器1枚あたりのユウレイボヤの付着数は7個でした。

月	平均付着数/枚		
	R元	R2	R3
1	5	6	2
2	0	0	0
3	0	0	0
4	0	0	0
5	2	2	9
6	1,004	434	33
7	550	115	18
8	163	15	0
9	28	3	18
10	32	11	6
11	43	7	5
12	14	2	2

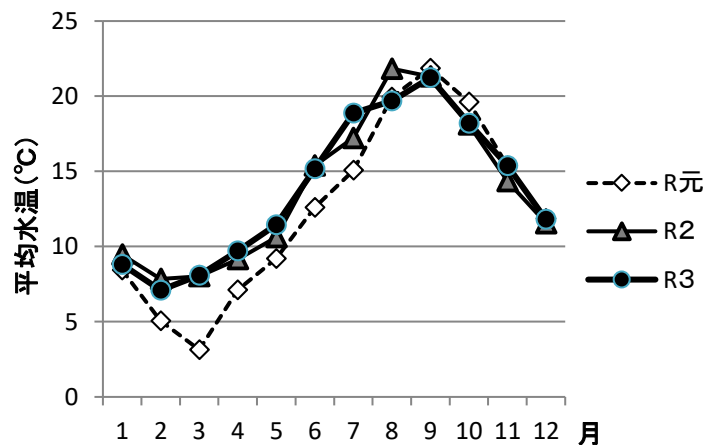


図1 山田湾定点における平均水温(5・10・15m)の推移

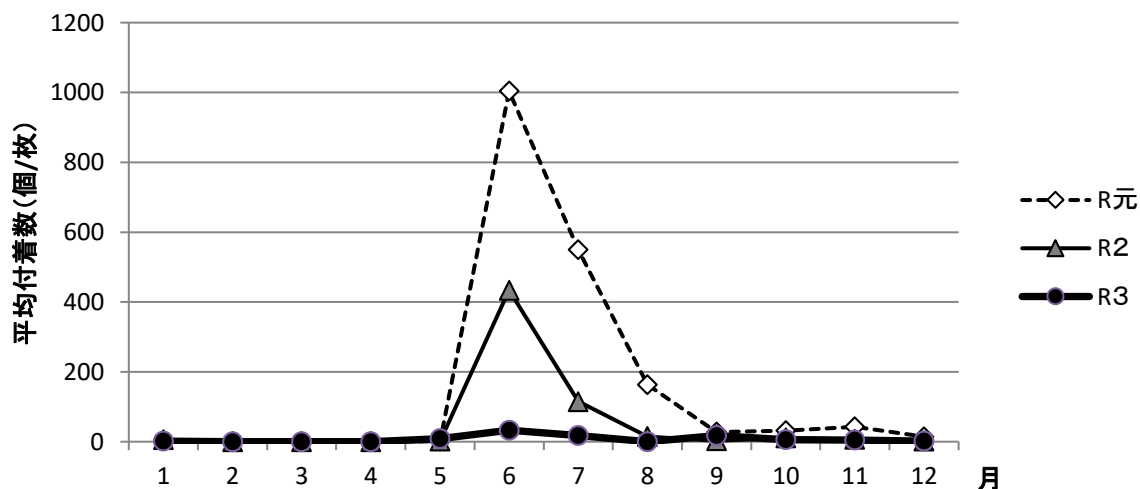


図2 山田湾定点におけるヨーロッパザラボヤの平均付着数の推移

次報は、令和4年1月末頃に発行する予定です。